

ご協力をお願い

保護者の皆様には、日ごろより本市の教育行政にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

これからの社会を生きていく子どもたちには、より多くの友達との交流を通じて互いに切磋琢磨し合うとともに、多様な意見や考え方に触れる中で主体性や探究する力を高めていくことが求められています。一方で本市では、少子化による児童生徒数の減少に伴い、学校の小規模化が進んでいます。

市教育委員会では、10年後15年後の子どもたちの未来を考え、学校再編とおして、一定規模の集団の中で学ぶことができる教育環境を整えるため、今のうちから地域や保護者の皆様と対話を進めてまいりたいと考えております。

また、学校再編だけでは、子どもたちにとってのよりよい教育環境を整えることにはならないとも考えております。ICTによる学習環境の整備や、コミュニティ・スクールの導入などに加え、学校に行きづらいなどの悩みを抱えた子どもたちを支援できる環境づくりも併せて取組んでまいります。

本アンケートは本市のこれからの教育を考える参考とするため、保護者の皆様の考えを伺うものです。お手数とは存じますが、回答にご協力いただきますようお願い申し上げます。

富山市教育委員会



調査票のご記入にあたって

- 本調査票は、市立小・中学校に現在通学しているまたは将来通学することとなるお子様（3歳児、小学4年生、中学2年生）の保護者（約9,300人）を対象に配付しています。
- 未就学児・児童生徒の保護者ご本人が無記名で記入してください。
- 兄弟姉妹がいて本調査票を2部以上受領された方は、最年少のお子様について1通のみご回答・ご提出ください。
- あてはまる回答の の枠内に を記入してください。
選択する数は、各設問の指定をご確認ください。（例：「1つ選択」「あてはまるものすべて」等）
- ご記入いただきました調査票は、配付した際の封筒に入れて **11月8日（火）までに** 学校・保育所等へご提出ください。

【問い合わせ先】富山市教育委員会事務局学校再編推進課 TEL：076-443-2241

〒930-8510 富山市新桜町6番15号 Toyama Sakuraビル8F

1. あなたご自身のことについてお聞きます。

問1 (1)と(3)はそれぞれあてはまるものを1つだけ選んでください。

(1)と(2)は() 内も記入してください。

(1) お子様に通っているのは	<input type="checkbox"/> ① () 園/保育所 <input type="checkbox"/> ② () 小学校 <input type="checkbox"/> ③ () 中学校
(2) ご自宅の郵便番号は	郵便番号 (-)
(3) ご年齢は	<input type="checkbox"/> 30代未満 <input type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 40代 <input type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代以上

2. 教育環境についてお聞きます。

問2

(1) **小・中学生の保護者にお聞きます。**（未就学児の保護者は、問3にお進みください。）

お子様が現在通学している学校について、学習面、生活面、通学面などを総合した満足度を、選択肢から **1つ** 選んでください。

①満足している ②やや満足している ③やや不満である ④不満である

問2

(2) **小・中学生の保護者にお聞きます。**

お子様が現在通学している学校について、各項目であなたの考えに近い選択肢を、

1.そう思わない～4.そう思う の中から **1つ** 選んで○をつけてください。

	そ う 思 わ な い	あ ま り 思 わ な い	少 し 思 う	そ う 思 う
①子どもの人間関係が広がり、多様な考えに触れることができる	1	2	3	4
②子どもたちの人間関係を深めることができる	1	2	3	4
③児童・生徒にあった多様な学習形態がとりやすい （習熟度別学習やグループ学習など）	1	2	3	4
④子ども同士の間関係に配慮したクラス替えができる	1	2	3	4
⑤グローバル化やICT化など、さまざまな社会の変化に対応した教育が 充実している	1	2	3	4
⑥教育施設・設備が整っている	1	2	3	4
⑦ふるさとを愛し、誇りをもてる教育を行っている	1	2	3	4
⑧教員の目が行き届きやすく、きめ細かな指導がしやすい	1	2	3	4
⑨学校・保護者・地域が一体となった活動がしやすい	1	2	3	4
⑩PTA活動等において、保護者1人あたりの負担が少ない	1	2	3	4

3. 本市の取り組む市立小・中学校の再編について、お聞きます。

問4 本市が市立小・中学校の再編に取り組んでいることについてご存じですか。

- ①取り組んでいる内容も含め知っている
- ②取り組んでいることだけ知っている
- ③知らない

問5 市教育委員会では、これからの社会を生きる子どもたちには、集団の中で多様な考えや価値観に触れ、それらに柔軟に対応し、主体的に学ぶ力や探究する力、社会性や規範意識を培うことが必要であるという考えのもと、少子化が続く中で一定以上の学校規模を確保するために、学校再編を進めることとしています。

このことに関するご意見を 1つ 選んでください。

- ①理解できる
- ②どちらかという理解できる
- ③どちらかという理解できない
- ④理解できない

問7 「学校再編」という言葉を聞いて、特に不安に思うのはどのようなことですか。

あてはまるものを **3つまで** 選んでください。

- ①放課後に遊んだり勉強したりする時間の減少
- ②学童保育の時間や場所が変わること
- ③発表や活躍の機会の減少
- ④異学年との交流の減少
- ⑤子どもたちに教員の目が行き届きにくくなること
- ⑥統合直後の環境への順応
- ⑦通学路の安全確保
- ⑧家から学校までの距離や通学時間が増え、疲労につながる
- ⑨通学手段が変わること
- ⑩地域が衰退する可能性があること
- ⑪地域の活動の場がなくなる
- ⑫その他 ()
- ⑬不安なことはない

問8

(3) 再編により、ご自身のお子様スクールバスや公共交通機関で通学をすることを想像したときの期待や不安について、各項目であなたの考えに近い選択肢を、

1.そう思わない～4.そう思うの中から **1つ** 選んで○をつけてください。

	そ う 思 わ な い	あ ま り 思 わ な い	少 し 思 う	そ う 思 う
①子どもの体力的な負担が軽減される	1	2	3	4
②歩く距離が短くなることによる子どもの体力低下が心配だ	1	2	3	4
③悪天候時の通学の負担が軽減される	1	2	3	4
④悪天候時のダイヤの乱れや運休がないか心配だ	1	2	3	4
⑤交通事故や不審者、有害鳥獣に遭う心配が少ない	1	2	3	4
⑥待ち時間や乗車時におけるマナーを身につけられる	1	2	3	4
⑦待ち時間や乗り降りの安全確保が心配だ	1	2	3	4
⑧運転者や学校への遅刻や欠席等の連絡体制がどうなるのか心配だ	1	2	3	4

問9

本市では、今後も小・中学校の小規模化が進むことが見込まれています。

お住まいの地域における将来の子どもたちの教育環境を見据え、地域や保護者が主体となって、学校再編を念頭に置いた話し合いを始めることに関するご意見を1つ選んでください。

- ①すみやかに話し合いを始める必要がある
- ②3年以内には話し合いを始める必要がある
- ③5年以内には話し合いを始める必要がある
- ④10年以内には話し合いを始める必要がある
- ⑤当面話し合いをする必要はない

4. 学校再編に関する情報発信についてお聞きます。

問10 (1) 学校再編について、どのように情報発信してほしいですか。

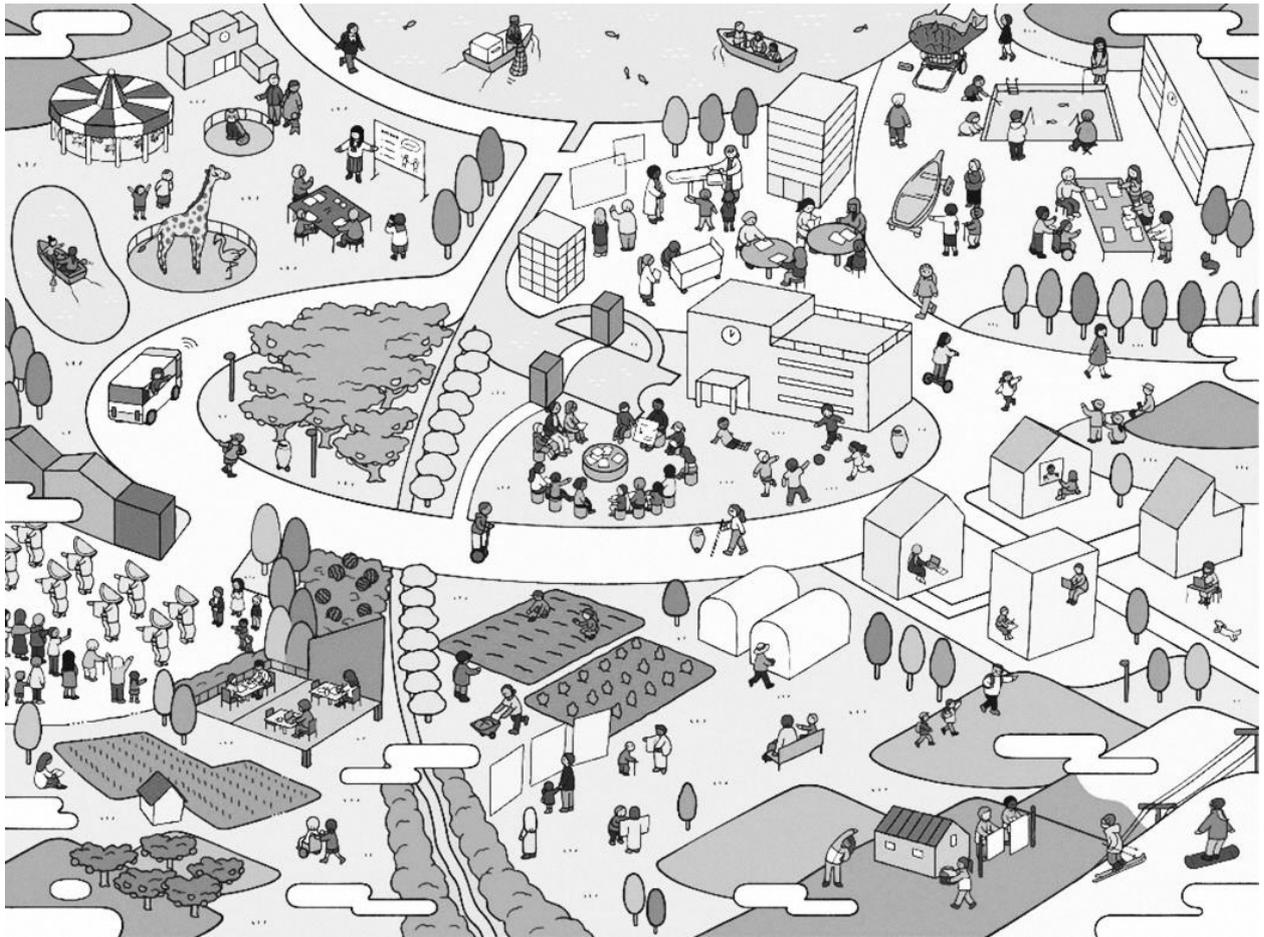
あてはまるものを **3つまで** 選んでください。

- | | | |
|--|-----------------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> ①学校からの配付物 | <input type="checkbox"/> ②広報とやま | <input type="checkbox"/> ③富山市ホームページ |
| <input type="checkbox"/> ④テレビ | <input type="checkbox"/> ⑤新聞 | <input type="checkbox"/> ⑥ラジオ |
| <input type="checkbox"/> ⑦雑誌、広報誌 | <input type="checkbox"/> ⑧YouTube | <input type="checkbox"/> ⑨SNS →問10 (2)へ |
| <input type="checkbox"/> ⑩PTAや町内会などの会合 | <input type="checkbox"/> ⑪その他 () | |

問10 (2) **問10 (1) で「⑨SNS」を選択した方にお聞きます。**

具体的に情報発信してほしいサービスがあれば、あてはまるものを **1つ** 選んでください。

- | |
|-------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> ①Twitter |
| <input type="checkbox"/> ②Instagram |
| <input type="checkbox"/> ③Facebook |
| <input type="checkbox"/> ④その他 () |



この絵は、市民の皆様の 600 件以上のアイデアをまとめたものです

本市では令和 3 年度に、市内で 5 回のワークショップを開催しました。10 代から 80 代までの幅広い世代の方々が参加され、「2050 年の富山らしい学校」をテーマに、自由な立場で、5～6 人のグループに分かれて活発な意見交換が行われました。

スクールバスでの通学、伝統の継承、学校の校舎は要らない、カフェが併設する学校、一人ひとりを尊重するイェナプラン教育などを取り入れた新しい学校といった様々なご意見やアイデアが 600 件以上あり、これらを約 50 のキーワードに分類して整理し、約 30 年後を表現した「2050 年の富山らしい学校」の未来イメージ図が完成しました。

イェナプラン教育や様々な世代と一緒に学べる新しい学習のスタイル、ICT 教育や自動運転スクールバス、通学見守りロボットなどの先進技術を活用した取組み、学校の跡地活用のアイデア、地域資源や伝統文化を活かした教育活動などを表現しています。